

授業計画書

学部	暦	年次	1	学科	ダンス・エンターテイナー科						
クラス		R	時間数	26	単位数	1	区分	専門	必修		
科目名		芝居表現トレーニング					講師名	田中照人			
担当講師の実務経験		<input type="radio"/>		実務経歴	劇団ひまわり俳優養成所にて演技・ダンス・身体アクション・MCその他俳優に必要な様々なスキルを習得後、同劇団劇団員に昇格。退団後は自身で表現集団を立ち上げ、演劇活動と表現講師活動の二刀流を続ける。俳優歴30年以上、表現講師歴27年。						
授業のねらい・学期の達成目標							授業概要と進め方				
<p>エンターテイナーになるために必要不可欠な表現力を身につける。まずは自分の身体と声で表現することを楽しむ。また、人前で作品を発表することにより、表現すること、ひとを楽しませることに喜びを感じる</p> <p>目標は「楽しむ」から「楽しませる」に心を変えること</p>							<p>シアタートレーニングや演劇作品づくりを中心に進める。期末にはショートストーリーの演劇作品を上演する</p> <p>ダンス授業同様、必ず動きやすい服装で参加すること</p>				
実施回数	学習内容						各回の到達目標			確認テスト	
								形式	点数		
1	授業内容理解・自己PR						表現力が必要な理由を理解する				
2	シアタートレーニング①課題①セリフ覚え						簡単なトレーニングに挑戦し、表現することを楽しむ。覚えることの大切さを学ぶ			課題	5
3	シアタートレーニング②課題①動き覚え						コミュニケーションを積極的にとり、仲間との協同作業を楽しむ。			課題	5
4	シアタートレーニング③課題①全員で表現する						伝えることを意識して表現する			課題	5
5	シアタートレーニング④課題①の発表						表現を楽しむ			課題	5
6	学期発表に向けての練習①						自分の役割にしっかりと責任を持ち、発表会に向けて演劇の作品づくりを進める			課題	5
7	中間試験						□中間試験は、授業ないとは別の短いセリフを事前配布にて試験			実技	20
8	学期発表に向けての練習②						セリフと動きをすべて覚え、これまでの成果を発表する			課題	5
9	学期末発表に向けての練習③						よりよくするにはどうすれば良いかを考え自らそれを実践する			課題	10
10	学期末発表に向けての練習④						作品を完成させる			課題	10
11	最終リハーサル						本番通りのリハーサルを行う			課題	0
12	最終リハーサル						本番は7/11(木) キャリアデザインで成果発表会			実技	10
13	期末試験						□ひらかたパーク公演練習				20
追試詳細							達成度評価		使用教材		
追試日時、内容は追試申請提出後に決定							A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下				
10点以下の課題は母数減らしとする 20点の実技は、動画提出とする											

授業計画書

学部	暦	年次	1	学科	ダンス・エンターテイナー科										
クラス		R	時間数	26	単位数	1	区分	専門	必修						
科目名		バレエ基礎 I				講師名	塚本友理								
担当講師の実務経験		○		実務経歴	ユニバーサルスタジオジャパンにてエンターテイナーとして3年活動の後、ダンススタジオなどでインストラクターや外部講師として活動。現在は自身のスタジオにてバレエレッスンを行い、近年では器械体操などの選手の指導も行う。										
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方										
ダンスの基礎となるクラシックバレエの動きに取り組み、様々なダンス・ステージに活用していくように鍛錬する。					オーディションに必要な柔軟性や技術、表現力の必要性を十分に理解する										
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト形式	点数						
1	バーレッスン				しっかり体を動かす										
2	バーレッスン				バレエを慣れる・深める			実技	10						
3	バーレッスン				レッスンの流れをつかむ										
4	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる			実技	10						
5	バーレッスン。センタートレーニング				動きの幅を広げる										
6	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる・テストに向けて			実技	10						
7	中間試験							実技	30						
8	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる			実技	10						
9	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる										
10	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる			実技	10						
11	バーレッスン・センタートレーニング				動きの幅を広げる			実技	10						
12	バーレッスン・センタートレーニング				まとめ										
13	期末試験							実技	10						
追試詳細					達成度評価		使用教材								
中間テストの追試は翌週とする。以外は毎回減らし					A 80点以上		バレエレッスン用音楽								
					B 70点以上										
					C 60点以上										
					D 59点以下										

授業計画書

学部	暦	年次	1	学科	ダンス・エンターテイナー科											
クラス		R	時間数	26	単位数	1		区分	専門	必修						
科目名		キャラクタートレーニング					講師名	江端素子(バター)								
担当講師の実務経験		○		実務経歴	テーマパークにてエンターテイナーとして16年勤務											
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方											
●体を使った表現の楽しさ、難しさを知る。 ●キャラクターの存在、役割、責任。キャラクターの職業について学ぶ。 ●職業としてテーマパークで働く上での責任。大切な表現力、発想力を学ぶ。					●体を使った表現、コスチュームを着用しての表現を経験してもらい、その楽しさ、難しさを自分自身で体感してもらう。 ●キャラクターと仕事をする上で大切な事、ルール、コスチュームの取り扱いについて伝える。 ●即興での発想力、想像力のトレーニングを行い、テーマパーク、キャラクターの仕事に関わる上で大切な楽しむ心、自由な発想について考える機会を作る。											
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト形式	点数							
1	自己紹介／授業内容説明				自己表現をする、自分の印象を知る／授業内容、目的を理解する。											
2	テーマパーク、キャラクターとは				テーマパークにおけるキャラクターの存在について考える。											
3	キャラクター表現①(コスチューム)				コスチュームを着用する。コスチュームの取り扱いについて学ぶ。											
4	キャラクター表現②(コスチューム)				コスチュームを着用し動く。表現する。			実技	15							
5	キャラクター表現③				振付を覚える。				10							
6	キャラクター表現④				振付確認。体を使った表現をする。				10							
7	中間試験				振付発表。			実技	30							
8	キャラクター表現⑤(コスチューム)				振付をコスチュームで踊る。											
9	キャラクター表現⑥(コスチューム)				振付をコスチュームで踊る。			実技	20							
10	キャラクター表現⑦ ノンバーバル表現				言葉を使わないコミュニケーションを体験する。				5							
11	キャラクター表現⑧ 発想力、想像力トレーニング				自分で考え表現を行う。											
12	まとめ				キャラクタートレーニングのまとめ											
13	期末試験								10							
追試詳細					達成度評価		使用教材									
追試について：④・⑤・⑥・⑩・⑯週目の試験については申請のあった場合、母数減らしにて対応をする。⑦・⑨週目の試験については申請のあった場合、試験日の翌週に授業内で行う。※追試内容については変更をする可能性あり。					A	80点以上	●動きやすい服装、室内シューズ ●コスチューム使用の際は長そで、長ズボン、バンダナ、軍手、綿手（汗をかくので、特にコスチュームを使用する際は必要であれば着替え、タオル、水分など）									
					B	70点以上										
					C	60点以上										
					D	59点以下										

授業計画書

学部	鳳	年次	1	学科	ダンス・エンターテイナー科									
クラス		R	時間数	26	単位数	1	区分	専門	必修					
科目名		JAZZ I				講師名	TAKESHI							
担当講師の実務経験	<input type="radio"/>		実務経歴	スペイン村ダンサー・レオマワールドダンサー・ディズニーダンサー・CM出演・アイドル振付										
授業のねらい・学期の達成目標				授業概要と進め方										
Jazzダンスに必要なバレエ基礎や、体幹・全身の筋力アップを体得する。自身のコミュニケーション力を高め、自分をアピールする方法を学ぶ。次年度のオーディションに向け技術の向上と共に、精神面も鍛え自分をコントロールするスキルを身に付ける。				身体のウォーミングアップ、ストレッチ後に筋力トレーニング。バレエ基礎、ターンコンビネーションやクロスフロア。Jazzベースのコンビネーション。踊り込み、表現を高める。										
実施回数	学習内容			各回の到達目標			確認テスト形式	点数						
1	自己紹介・ダンス基礎・コンビネーション1			Jazzクラスの内容を把握する			実技							
2	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション1			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技							
3	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション1			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
4	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション2			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
5	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション2			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
6	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション2			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
7	Jazz基礎・中間試験コンビネーション			中間試験に向けて振付をマスターする			実技							
8	中間試験			自身をフルアピール			実技	30						
9	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション3			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
10	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション3			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技	10						
11	Jazz基礎・テクニック・コンビネーション3			基礎のマスターとコンビネーションの習得			実技							
12	前期のまとめ			前期の反省と後期の目標を立てる			実技							
13	期末試験						実技	10						
追試詳細				達成度評価		使用教材								
中間テストの追試は翌週に実施：ダンス動画の提出 それ以外は母数減らしとする				A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下										

授業計画書

2025年度前期

学部	暦	年次	2	学科	テーマパークスタッフ科											
クラス		S	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修							
科目名		芝居表現トレーニングⅢ					講師名	田中照人								
担当講師の 実務経験	<input type="radio"/>		実務 経歴	劇団ひまわり俳優養成所にて演技・ダンス・身体アクション・MCその他俳優に必要な様々なスキルを習得後、同劇団劇団員に昇格。退団後は自身で表現集団を立ち上げ、演劇活動と表現講師活動の二刀流を続ける。俳優歴30年以上、表現講師歴28年。												
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方											
お芝居を通して表現力の幅を広げる オーディション合格に向けた、面接練習 オーディションを意識した空気作りを意識する					授業形式：講義および実技等 ・前半は2作品に挑戦 ・後半は、面接練習とオーディション対策に特化した授業運営											
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト								
								形式	点数							
1	授業内容理解・自己紹介				□授業のねらい、到達目標を理解する□クラスメイトのことを知る				5							
2	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー①練習①				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□表現力の幅を広げる				5							
3	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー①練習②				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□表現力の幅を広げる				5							
4	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー①練習③				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□表現力の幅を広げる				5							
5	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー①練習④				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□表現力の幅を広げる				5							
6	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー①発表				深く演じることを心掛ける				20							
7	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー②練習①				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□表現力の幅を広げる				5							
8	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー②練習②				□当日に配布するセリフでオーディション形式の試験				5							
9	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー②練習③				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□オーディションを意識した空気づくり				5							
10	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー②練習④				□演劇メソッドを使用したトレーニングを通じ、自身の表現力や個性を磨く□オーディションを意識した空気づくり				5							
11	シアターゲーム・インプロヴィゼーション面接練習・ショートストーリー②発表				お客様を意識した発表を				20							
12	万博公演練習				万博公演練習				5							
13	万博公演練習				万博公演練習				5							
14	万博公演練習				万博公演練習				5							
15	万博公演練習				万博公演練習											
追試詳細						達成度評価		使用教材								
課題5点は、母数減らし																
実技発表は、レポート提出						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下										

授業計画書

学部	暦	年次	2	学科	ダンス・エンターテイナー科											
クラス		S	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修							
科目名		バレエ応用Ⅱ				講師名	エリカ									
担当講師の実務経験		○		実務経歴	3歳よりバレエをはじめ、USJにてパレードダンサー・アクトレスにてショー出演。その後は京都水族館にてイルカショーのMCパフォーマーとして出演。現在はバレエダンサーとして公演に出演中。											
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方											
オーディションへ向けて基礎のレベルアップ、基礎を使ったコンピネーションのスキルアップを目指す。					オーディションで必要となるバレエの応用を中心に、表現力の向上や、基礎の磨き上げ、振り返り等を行う。											
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト								
								形式	点数							
1	レッスン・yaguraリハーサル				振り入れ、各ポジションの確認											
2	レッスン・yaguraリハーサル				振り入れ、各ポジションの確認			実技	5							
3	レッスン・yaguraリハーサル				振り入れ、各ポジションの確認			実技	5							
4	レッスン・yaguraリハーサル				振り入れ、各ポジションの確認			実技	5							
5	レッスン・yaguraリハーサル				相手や空間、音楽を感じ表現し踊る			実技	10							
6	レッスン・yaguraリハーサル				相手や空間、音楽を感じ表現し踊る			実技	10							
7	中間試験							実技	30							
8	レッスン・yaguraリハーサル				相手や空間、音楽を感じ表現し踊る											
9	レッスン・yaguraリハーサル				相手や空間、音楽を感じ表現し踊る			実技	10							
10	バレエ応用レッスン				バレエの技術に表現力も取り込み踊る			実技	5							
11	バレエ応用レッスン				バレエの技術に表現力も取り込み踊る			実技	5							
12	バレエ応用レッスン				バレエの技術に表現力も取り込み踊る			実技	5							
13	期末試験							実技	10							
14	バレエ応用レッスン				バレエの技術に表現力も取り込み踊る											
15	バレエ応用レッスン				バレエの技術に表現力も取り込み踊る											
追試詳細					達成度評価		使用教材									
授業内テストは公欠者ののみ追試を行い、それ以外は母数減らしとする					A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下		レオタード、タイツ、シューズ、タオル、水									

授業計画書

2025年度前期

学部	暦	年次	2	学科	ダンスエンターテイナー科											
クラス		S	時間数	30	単位数	2	区分	専門	必修							
科目名		キャラクタートレーニング				講師名	あゆ									
担当講師の実務経験	<input type="radio"/>		実務経歴	テーマパークで四年半、エンターテイナーとして勤務。その他キャラクターショーなど出演経験あり。												
授業のねらい・学期の達成目標					授業概要と進め方											
数ヶ月後のオーディションに向けて、表現の幅を広げる。また、エンターテイナーとして、長く健康に活躍できるように、自分の体作りと食事の関係について興味を持つ。					授業形式：講義および実技等											
実施回数	学習内容				各回の到達目標			確認テスト								
								形式	点数							
1	自己アピール				自己紹介	授業内容、目的の理解										
2	表現力トレーニングI				身体を大きく使って表現し伝える											
3	体と栄養①				ダイエットについての正しい知識を身につける			講義	10							
4	表現力トレーニングII				想像して動ける			実技	10							
5	表現力トレーニングIII				自分が表現したいことを相手に伝えられる			実技	10							
6	スキルチェック				スキルチェック				10							
7	体と栄養②				体調不良時の栄養摂取について知る			講義	10							
8	オーディション対策I				キャラクターをイメージして動ける			実技	10							
9	オーディション対策II				振り付けや課題を正確に覚え表現する			実技	10							
10	スキルチェック				スキルチェック				10							
11	体と栄養③				オーディション前のコンディション調整について知る			講義	10							
12	オーディション対策III				様々なオーディション内容に慣れる①											
13	オーディション対策IV				様々なオーディション内容に慣れる②											
14	オーディション対策V				様々なオーディション内容に慣れる③			実技	10							
15	まとめ				前期を振り返り今後の課題を見つける											
追試詳細						達成度評価	使用教材									
6/2のスキルチェックは、申請のあった場合、後日試験で対応します。その他の10点の日は、申請のあった場合、母数減らしで対応します。						A 80点以上 B 70点以上 C 60点以上 D 59点以下	動きやすい服装 シューズ 水分 タブレット 筆記用具									